



NSTB-1136

1000シリーズ メディアプレーヤー

■ 主な特長

[フレキシブルなメディアプレーヤー]

1000シリーズのメディアプレーヤーは、様々なコンテンツファイルに対応し、リッチなコンテンツの配信が可能です。見やすい操作画面+直感的な操作で、簡単にコンテンツの作成・配信が可能です。

[ローカル内のプレーヤーをブラウザ経由で更新]

PCからプレーヤーにブラウザ経由でアクセスし、配信内容を更新します。更新の度に設置場所に行く必要がなく、離れた場所からでも素早く更新することができます。

[最大9分割の表示枠を使って自由にレイアウト]

コンテンツファイルの種類に制限なく、最大9分割の表示枠を使って自由にコンテンツをレイアウトすることが可能です。直観的な操作で、用途に合ったレイアウトを簡単に作成できます。

[1台のプレーヤーで2台のディスプレイに同時出力]

独立出力、クローン出力、拡張出力の3つのモードに対応。1台のメディアプレーヤーで効率的に情報を配信できます。

[スケジュール設定で効果的な情報配信]

曜日毎、日毎、時間毎など、自由にコンテンツの配信スケジュールを設定することができます。ランチタイムやタイムセール、期間限定のCMなど、時間帯や期間に応じた効果的な情報配信が可能になります。その他にも、プレーヤーの電源オン/オフやシステム再起動、音量のスケジュールもプレーヤーから設定が可能です。

[緊急メッセージの配信]

災害時の避難場所や避難経路などの予め用意しておいた緊急メッセージを緊急時に即座に配信することが可能です。

[中央管理サーバーを使った集中管理に対応]

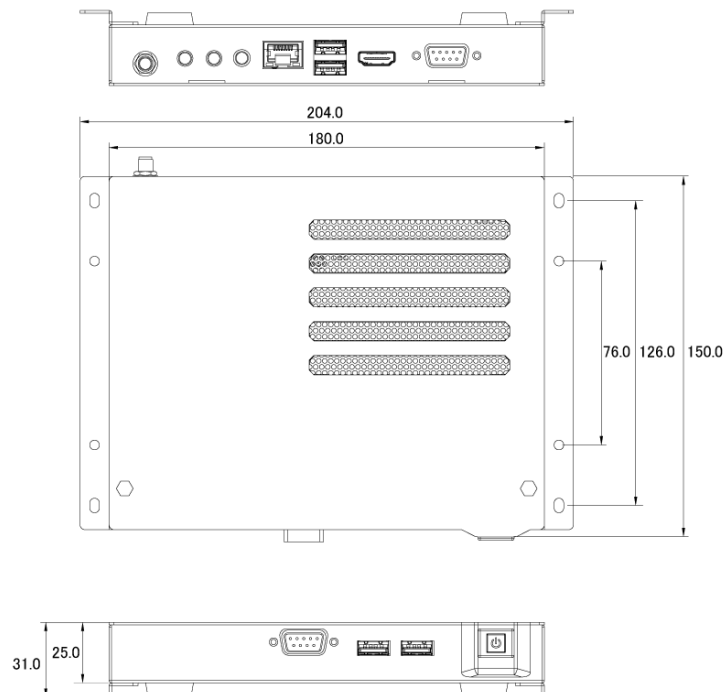
1000シリーズ専用の中央管理サーバー(CMS)を使ってローカル内にある複数台の1000シリーズメディアプレーヤーを集中管理することができます。それぞれのプレーヤーにアクセスする必要がなく、CMSのみにアクセスするだけでプレーヤーごとに異なるスケジュールやコンテンツを配信することができます。

■ 技術仕様

システム仕様	
オペレーティングシステム	Ubuntu Linux
コンテンツソース	ローカルディスクまたはネットワークサーバー
動画 (コンテナ)	AVI、MP4、MPEG、MOV、WMV、RMVB
動画 (動画コーデック)	H.264 (1080p)、MPEG-2 (1080p)、MPEG-4 ASP (1080p)、VC-1 (1080p)

動画 (音声コーデック)	MP3、ACC
音声データ (コンテナ)	—
音声データ (コーデック)	—
静止画データ	JPEG (1920×1080)、PNG (1920×1080)、BMP (1920×1080)
プログラム/データ	URI (HTML、CSS、JavaScript、RTSP、RSS、Flash)、HTML、FLV、SWF、TXT
再生効果	テロップ、緊急メッセージ、イメージランジション効果、複数言語
コンテンツ再生能力	HDビデオ映像×2、フルHDビデオ映像×1、Shockwave Flash×1、複数の静止画とテロップ
管理機能	WEBブラウザによるネットワークリモートアクセス制御、多言語管理インターフェイス、コンテンツの管理、コンテンツのスケジューリング、システムイベントログ、メディアファイルごとの再生ログ、リモートによるシステム再起動、シャットダウン、ファームウェア更新
コンテンツ作成機能	画面レイアウトとプレイリスト編集機能、プレビュー機能、コンテンツのアップロード機能
ハードウェア仕様	
内蔵HDD	500GB 2.5インチ SATA HDD
CPU	Intel(R) Celeron(R) J1800 プロセッサ
ネットワーク	10/100/1000 Mbps イーサネット (RJ45)、無線LAN (IEEE802.11b/g/n)
ビデオ出力	VGA×1、HDMI×1
音声出力	ライン出力×1
その他	USB2.0×3、USB3.0×1
電源	DC19V
外形寸法	180 (幅) ×25 (高) ×150 (奥) mm (本体のみ)
重量	1kg
動作環境	温度:0~40度、保管温度:-20~80℃、湿度:10~90% (結露なし)
認可	CE、FCC ClassA
最大分割数	9

■ 寸法図



単位 mm